



立春 春はそこまで

校長 橋本 勇一

2月になりました。毎朝の出勤時、今までは月明かりの暗い道を歩いていたのですが、日の出の時間が早まり、明るくなりかけている中を出勤できるようになりました。こんな時に春の訪れを感じます。そういえば春を表す「立春」は2月4日です。その「立春」は二十四節気の一つ、新しい年の始まりとされています。

新しい年の始まりですが、1月からのオミクロン株の流行により、コロナウイルス感染症の陽性者が急増しています。早く収束してほしいと心から願っています。

港区メール配信サービスでもお伝えしていますが、改めて以下の2点のご協力をお願いします。

- ・ご家族の方で、PCR 検査等を受けることとなった場合は、可能であればその旨を、または PCR 検査等を受けた場合は、その結果を速やかに学校にご報告ください。
- ・ご家族の方で、発熱やのど痛等の風邪症状がある場合は、お子様が元気であっても、登校を控えるようお願いいたします。

特にこのオミクロン株は無症状の方にも発症しているようです。ご家族で軽いのど等の痛みや微熱がある場合にも大事をとって、登校を控えていただきますようお願いいたします。まん延防止等重点措置期間においては、オンラインでの授業を受けた場合、出席扱いとなりますのでその利用もよろしくをお願いいたします。

また、2月22日（火）はインターナショナル・アッセンブリーを行います。今、子供たちはそのための準備を行っています。当日は児童の相互発表のため保護者席はありませんが、参観は可能としています。ですが、コロナウイルス感染症の状況によっては参観できないこともありますのでご了承ください。その場合は、再度、連絡させていただきます。

今の寒さを乗り越えれば暖かい春が来るのと同じように、今のコロナウイルスの感染症の感染者数の波を乗り越えれば、日常に戻れる日も近いと感じています。

※東町小学校のツイッターも行っています。右のQRコードからお入りください。



2月 行事予定

日	曜	行 事 等	放課後遊び
1	火		
2	水	4時間授業	
3	木		
4	金	漢字検定3-6年生(5校時)	
5	土		
6	日		
7	月	クラブ活動 クラブ見学(3年・6時間授業)	
8	火		
9	水	4時間授業	
10	木	新一年生保護者会(14:45 受付 15:00開始) (1・2年生4時間授業)	
11	金	建国記念の日	
12	土		
13	日		
14	月	委員会活動	
15	火		
16	水	4時間授業	
17	木	音楽朝会	
18	金		
19	土	ファミリー遊び(1・6年)	
20	日		
21	月		
22	火	International Assembly (1~5校時)	
23	水	天皇誕生日	
24	木		
25	金		
26	土		
27	日		
28	月	クラブ活動	

お知らせ

International Assemblyについて

今年度は、2月22日(火)にクラスごとに演技を行います。A・B・C・D・Eの5グループに分けて行い、他学年の演技を鑑賞します。直接見られなかった学年の演技は、ビデオで後日見ます。詳しくは、後日配布される手紙をご覧ください。

漢字検定について

今年度は、2月4日(金)に3年生から6年生の児童全員が検定を行います。10級から8級は40分、7級から2級は60分です。10級から8級は14:20、7級から2級は14:40終了予定です。1・2年生は通常授業です。

人権の日について

今月の人権の日は、28日(月)です。28日(月)の給食は、ハンガリーのグヤーシュ(ハンガリー風シチュー)です。

放課後遊びについて

新型コロナウイルスによる感染拡大の防止のため、今月の放課後遊びは行いません。

生活指導

2月の生活目標

「寒さに負けず進んで運動しよう」

生活指導主幹 内藤 直美

手洗い・うがいに余念がない日々が続いていますが、手洗いの際には冷たい水にヒーヒー言いながらも、自分や友達、家族の健康を守るための行動に本当に一生懸命に取り組んでいます。

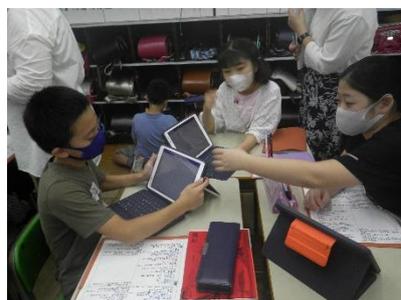
寒さは時に心や体を委縮させることがあります。しかし、東町小学校の子供たちの明るさや元気な姿は、寒さを吹き飛ばす程の力があります。それはきっと、「進んで運動する」「進んで行動する」からこそ、結果的に「寒さに負けない子」になっているのだと思います。

油断は大敵です。手洗い・うがいを改めて指導を続けます。ご家庭では、しっかりとハンカチを持たせてください。確実に近づいている春を目指し、ますます健康に過ごしていけるよう、指導を進めてまいります。

校内研究について

研究担当 山本 望

本校では今年度、「主体的に学び、互いに高め合う児童の育成」を研究主題にして、国語科「読むこと」の指導方法について研究をしています。文学的な文章を読み、自分で考えを広げたり、友達と考えを伝え合ったりして、より思考を深めることができるような指導を目指してきました。児童が自ら「考えてみたい。」「やってみたい。」と思えるような発問の工夫や、ペアやグループでの交流を効果的に授業に取り入れ、今年度は各学年1回の研究授業を行いました。今年度の成果を他教科においても生かし、課題点を改善させて、次年度以降もさらに児童の学力向上を目指していきます。



ファミリー活動について

特別活動部 鈴木友里恵

ファミリー活動では、『異年齢の児童同士のかかわりの中で、児童の創意工夫を生かし、より豊かな学校生活を築こうとする自発的・自主的な実践力の育成』を目指しています。

今年度のファミリー活動は、感染症対策を踏まえて、1・6年生、2・4年生、3・5年生の組み合わせを基に、各ペア学年の上の学年が中心となり、企画・準備・運営をしています。このペア学年での活動は、初めての試みです！

実際に活動してみると、4・5・6年生は、下の学年の児童が安全に楽しく活動できるよう、様々な創意工夫をしています。例えば、4年生は、2年生が飽きてしまわないよう、面白い遊びを何パターンも考え、準備していました。5年生は、iPadの様々な機能を駆使して、3年生がスムーズに遊びを理解し、楽しく活動できるようにしていました。6年生は、イラストや図で計画書を表し、自分達の役割分担などを緻密に練り上げていました。特に3つの学年ともに素晴らしかったのは、下の学年の児童になりきって、シミュレーションをし合い、時間配分や声掛け、遊びの構成を修正・改善するなど、とても意欲的に取り組む姿が見受けられたことです。こういった4・5・6年生の活躍により、1・2・3年生は安心して活動に参加することができていました。感謝の気持ちを手紙にして伝える学年もありました。

活動後、子供たちの中で確実につながりが生まれ、かけがえのない関係が築かれています。これからの学校生活や行事などの様々な場面で、培った経験や力を存分に発揮してくれると期待しています。各ファミリー活動の様子は、学校ブログを通して配信しています。ぜひ、ご覧ください。

教育相談について

スクールカウンセラー 新井信子

今年度も火曜日（新井 SC）と木曜日（池田 SC）に開室しています。子供たちがいつも気軽に利用してくれることを嬉しく思っています。

友達関係のこと、家族のこと、習い事のこと、子供たちの悩みは様々です。

港区の小学校では、毎年4年生、5年生を対象に5月から7月にかけて、スクールカウンセラーによる全員面接を実施しています。そのためスクールカウンセラーを身近に感じてくれている子どもも多いようです。ちょっと口にしてみただけでスッキリした表情で教室に戻って行く子もいれば、友人関係で悩んでいる子については具体的に提案をすることもありますし、いじめが絡む場合は、本人たちの了承もとった上で担任と協力して対応することもあります。明るい表情に戻った時の子供達を見ると、こちらまで元気になります。

保護者の方々からの相談もお受けしています。お子さんたちの情緒面や行動面で気になることがあった時、子供の気持ちをはかりかねる時、やる気スイッチが何だか見つからない時等（こんなこと相談してよいのかな？と迷うような時でも大丈夫です！）ございましたら、お気軽にお越しください。事前に担任の先生や、下里主任養護教諭、副校長を通してご予約いただけるとありがたいです。



学年の窓・5年生について

5年1組担任 内藤 直美

5年2組担任 仁平 雄登

寒い日々が続いてますが、5年生は毎日校庭や体育館を元気に走りまわって体を動かしています。今回は、5年生が行っている体育の学習を紹介します。

1月は、ティーボールというゲームを校庭で行っています。ティーと言われる台の上にボールを乗せ、バットで打つゲームです。点やアウトの取り方には様々な方法があります。打者がボールを打った後、アウトになるまでの間にチームの他のメンバーがコーンの間を往復することで点数が入るルールで行っています。チーム全員で力を合わせてたくさん点数を取ろうとしたり、素早くアウトを取ろうとしたりして、一生懸命に取り組む姿を見ることができます。ティーボールで培われる「打つ」「走る」「投げる」「捕る」力を楽しみながら高めていきます。

体育館では、マット運動を行っています。マット運動では、前転や後転を発展させた技に挑戦しています。それぞれの技のポイントを確認し、自分の課題に応じた練習の場を選んで取り組んでいます。子供たち同士で技の出来栄を確認し、アドバイスし合う様子も見られ、互いの成長を称え合う様子が見られます。

体育の学習などを通して、互いを意識して前向きに高め合う姿が増えてきたように感じます。仲間と協力して自分たちにできることを増やし、2か月後には堂々と東町小を支える存在になれるように励まし、指導を進めていきます。